

Thank you!



令和元年度  
(2019年度)



58人と17団体の皆さまにご寄付を  
いただきました。温かいお気持ちに感謝します。

寄付金額

¥21,642,248

- 2019.4.20.3トよなか夢基金サポーター
- |       |       |       |
|-------|-------|-------|
| 青木康修  | 志賀学   | 前田秋雄  |
| 荒井遥   | 清水高子  | 前田君代  |
| 石濱繁子  | たなちゅう | 三上伸次郎 |
| 鶴川まき  | 遠山一喜  | 三井明   |
| 大久保順三 | 西村拓夫  | 山田さえ子 |
| 奥田八重子 | 野田一広  | 山田英和  |
| 川野達也  | 鼻真吾   |       |
| 坂本享昭  | 挟間徹   |       |
- 一般社団法人新歯会内職業体験セミナー実行委員会  
上野電気工業株式会社  
NPO法人 Merry Time  
大阪府マンション管理士会 豊中支部  
株式会社 光洋  
株式会社 Fast Fitness Japan  
株式会社 ホクセツ谷木商事  
ぐるぐるアート豊中世話人会  
田中社会保険労務士事務所  
特定非営利活動法人国際交流の会とよなか (TIFA)  
特定非営利活動法人ハニー・ビー  
特定非営利活動法人豊中市民エネルギーの会  
豊中の市民活動を応援する会  
南桜塚ゆうの会  
焼肉 たか  
有限会社 新高滝観魚園  
ゆうゆう(有友・友遊)  
さんあいイベントでの募金  
とよなか夢基金助成事業報告会での募金  
匿名35人1団体

(敬称略、五十音順)

令和2年度助成事業決定!  
(2020年度)

公開プレゼンテーション(新型コロナウイルス感染拡大予防により非公開で開催)による審査を3月15日に実施。今年度は、11事業への助成が決定しました!今後の活動については、市ホームページをご覧ください。

- 初動支援** 「親子の笑顔を守る」お手伝い ここにこエプロン
- 初動支援** 自死遺族の心の傘に  
—大切な人との別れを体験した者が向き合う—  
池田分かち合いの会・ひかり
- 初動支援** 災害に強い地域作り  
～障害児、支援者、地域住民の避難生活訓練～  
NPO法人 アンジュ
- 初動支援** コトの芽 発掘プロジェクト コトニコト
- 初動支援** 朝ごはんを食べよう会 野田小朝ごはんの会
- 初動支援** 精神障害者や発達障害者を中心にアートやスポーツ  
を楽しむクラブ エーネン大阪(ノース)
- 初動支援** 男性の多様なつながりや地域での活躍を創出する  
「男の料理教室」 ソーシャルFun!!
- 自主事業** 多胎プレバママ教室「ふたごちゃんとはじめの一步」  
ふたごさんあつまれ
- 自主事業** 温暖化防止の環境教育と災害にも役立つじぶん発電  
講座 特定非営利活動法人 豊中市民エネルギーの会
- 自主事業** 種まきシアター あしたの暮らし とよなか
- 自主事業** 「ひきこもり」等の当事者による多様な居場所・自助会  
展開事業 NPO法人 ウィークタイ

PICK UP

新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、令和元年度(2019年度)分のとよなか夢基金助成事業報告会は、中止となりました。各団体の1年間の活動報告について、近日中に動画で配信予定です。詳しくは市ホームページの「とよなか夢基金」をご確認ください。



わたしたちの未来をつくる

とよなか夢基金

みなさまからの寄付金がさまざまな社会貢献活動への助成金として活かされる「とよなか夢基金」。この結果レポートでは、令和元年度(2019年度)に助成した取り組みをご紹介します。

結果レポート2019



令和元年度(2019年度)とよなか夢基金結果レポート

令和2年(2020年)7月発行  
6000部

発行：豊中市 編集：市民協働部コミュニティ政策課  
〒561-8501 大阪府豊中市中桜塚3-1-1(第一庁舎5階)  
電話：(06)6858-2041 FAX：(06)6846-6003  
電子メール：npo@city.toyonaka.osaka.jp

豊中市ホームページから寄付のお申込みができます。また希望の方には、リーフレットをお届けいたします。右記QRコードからもアクセスできます。





初動支援

### こどもごころプロジェクト ～ワクワクを形に～



こどもごころ研究所

「自ら考え行動する」ことを目的に、こどもが主体となってワークショップ等を計画・実践します。こども・保護者・地域の繋がりを作り、子育ての環境を創ります。

助成額 78,000円



夏のキャンプに向けてしおりを作成中

ありがとうございます。  
こどもたちの笑顔を守る  
居場所となりました。



# 豊中の市民活動が 活発になりました！

令和元年度(2019年度)は、14の市民公益活動に1,426,000円を助成しました。  
みなさまからのご寄付に対する感謝のメッセージとともに、それぞれの活動をご紹介します。

初動支援

### 「親子の笑顔を守る」 お手伝い



ここにエプロン

社会一般の虐待への理解を深め、事業の支援者になっていただくため講演会を実施。転勤等で孤立しがちな方や公的機関に行きづらい方のための相談室も開設しています。

助成額 54,000円



気軽に相談できる「おはあちゃんの子育て相談室」

皆様のおかげで  
たくさんお話しできる  
場所ができました。  
ありがとうございます。

親の孤立を防ぎ、虐待を予防するため講演会と子育て相談室を行いました。とよなか夢基金のおかげで信用も上がり、子育てや夫婦関係の困りごとの本音を話せる居場所になっています。これからはさらに支援者を増やす取り組みを広げていきたいです。

多くの参加者の方と  
出会えました！  
私も成長する事が  
でき、感謝しております

初動支援

### リハビリ専門職による 通いの場『健プロ体操』



健プロ体操

リハビリ専門職がリハビリ現場で実施している運動をお教えします。10年後も元気で活動的な生活が送れることを一緒にめざしましょう。

助成額 100,000円



60代から90代まで楽しく身体を動かしています

昨年度に比べ参加者が増え、協力スタッフも講師として体操指導が行えるようになりました。また、広報活動に力を入れ、地域に広く周知できたことで予約段階で定員を超えたり、見学に来られる方も増えました。今後も専門職が地域で活躍できる場をめざし、協力スタッフの募集にも力を入れていきます。

ご支援のおかげで  
小さな発電所長が  
36人誕生しました。  
ありがとうございました。

初動支援

### 温暖化防止の環境教育と 災害にも役立つ ペランダ発電講座



特定非営利活動法人  
豊中市民エネルギーの会

自然エネルギーの普及に向けた啓発活動として、個人ですべて災害にも役立つ「じぶん発電」講座と、子どもたちを対象とした温暖化防止の環境教育を実施します。

助成額 100,000円



太陽光パネルの組み立てを学ぶ子どもたち

台風による停電や深刻な自然災害が続き、市民の関心が高くなっていると感じました。今年度は受講者80人が「じぶん発電所長」になり、自然エネルギーによる発電が市内に普及しています。じぶん発電講座とともに子どもたちの環境学習も実施し、子どもたちも更に関われるよう工夫していききたいと思います。

子どもの心に届く  
絵本づくりを  
目指し  
続けます

初動支援

### 届けたい「さわる絵本」の 楽しさを



さわる絵本 かすみ草

さわる絵本を製作し、視覚・知的障害などの子どもたちに、絵本の楽しさを届けます。市内初の製作団体として仲間を増やし、子どもたちと繋がった活動をめざします。

助成額 100,000円



内容が伝わるよう素材選びから工夫しています

助成金により材料の充実や本の完成度、メンバーの募集や周知効果等に成果があり、当事者や市・近隣地域からの評価を得ました。また、要望のあった、立体地図づくりにも新たにチャレンジしました。今後もインクルーシブな視点で、子どもたちをはじめ、年齢・障害を問わず日常生活を支えていきたいです。

初動支援

### 季節のイベントを通じて、 健全で豊かな心を育む 居場所づくり。



つどい場 ゆりちゃん

季節のイベントを開催し、一人親やワンオペ育児で精神的に孤立している親や子と繋がり、地域と繋がるきっかけ作りや精神的ケアの補助をしています。

助成額 50,000円



親子体操教室の様子

ご支援のおかげで  
沢山の笑顔が  
溢れました。  
ありがとうございます

使用予定だった場所の確保が難しくなるなどのアクシデントがありましたが、事業を実施する中で、他団体に場所の提供をしてもらうなど、人の繋がりを感ずることができました。参加者からは、親子で楽しめる機会や居場所が少なく、このような場所があると助かるという声をいただきました。

初動支援

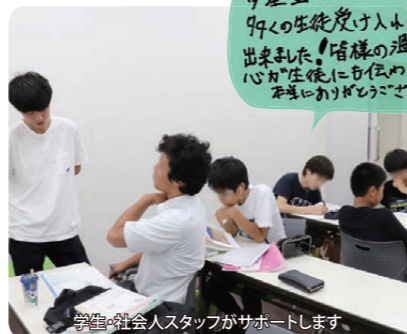
### 千里つばめ学習会



千里つばめ学習会

経済的に厳しい家庭環境などの理由で塾に通っていないが勉強したい意欲のある子どもたちに、学習できる場を提供します。

助成額 100,000円



学生・社会スタッフがサポートします

今年度は計45回開催し、15人の小・中学生に学習時間を提供することができました。口コミやインターネットでの広報から生徒が増え、幅広く受け入れができています。昨年卒業した生徒も講師として手伝いに来てくれており、今後もこの輪が広がるように活動を行っていきます。

夢基金のおかげで  
99人の生徒受け入れが  
できました。  
皆様の温かい  
心が生徒に自信の芽を  
生みあげてくれて

初動支援

### 空き家セミナーと 各種相談会による 空き家問題等の啓発活動



特定非営利活動法人  
空き家サポートセンター

市内の空き家の発生を防ぐ事前対策、空き家が引き起こす様々な問題を解決・改善するためのセミナーや各種相談会を実施します。

助成額 100,000円



専門家のお話に聞き入るみなさん

日本の大きな社会問題になってしまった空き家・空き土地問題を解決するため、空き家セミナー及び各種相談会を16回開催しました。専門家による多角的な相談対応により、問題解決に繋がる有意義な活動を行うことができました。今後も市民の皆さんに向けた地道な啓発活動を継続していきます。

とよなか夢基金  
に感謝し  
NPO法人  
空き家サポートセンター

初動支援

### 精神障害者や発達障害者を 中心に活動する バスケットボールクラブ



エーネン大阪

バスケットボールを楽しむことを通じて、健康増進や社会参加や自信を得るきっかけづくりを目指して実施しています。

助成額 84,000円



バスケットを通じて交流が生まれました

地域の学校や事業所と連携し、定期的に活動することができました。豊中市民や北摂地域在住の当事者や支援者が増えてきたので、今後はバスケットボールも継続しながら、ヨガや創作活動を取り入れ、より多くの当事者の社会参加の機会を増やしていきたいです。

おかげで  
沢山の  
皆さんが  
バスケットを楽しむ  
ことができました。  
ありがとうございます

ご支援ありがとうございます。  
お役に立ちます。  
これからも頑張ります!!

自主事業

### 一人暮らし高齢者の成年 後見等支援プロジェクト



NPO法人障がい者・  
高齢者市民後見STEP

一人暮らし高齢者及び関係者に、成年後見制度や死後事務などの備えをまとめた冊子を配布するとともに、セミナーや研修講座、無料相談体制を充実させます。

助成額 194,000円



教材を手に勉強される様子

助成金を受け、「一人暮らし高齢者のためのおひとりさまのそなえ」の冊子を作成しました。任意後見や死後事務委任契約等の制度をわかりやすく解説しており、この冊子を活用したセミナーも実施しました。今後もスタッフによる地道な活動を重ね、市民の皆さんの知識啓発に寄与します。

念願だった  
千里中央の南館  
が実現されました

自主事業

### 種まきシアターinとよなか



あしたの暮らし とよなか

様々な社会課題をテーマにしたドキュメンタリー映画の市民上映会を開催。上映後は参加者の交流会を実施しています。

助成額 193,000円



上映会の後、参加者全員で意見交換会

活動を継続することで、「参加者を巻き込み、自主的に企画運営する側に変容してもらって活動を広げる」という種まきシアターの特徴が根付いてきたように思います。これからも、本当に届けたい人に届けられているかを考えながら、門戸を広く活動を広げていきたいです。

多くのひとり暮らし当事者の  
救いになりました。  
ありがとうございます。  
初見さんにお礼

自主事業

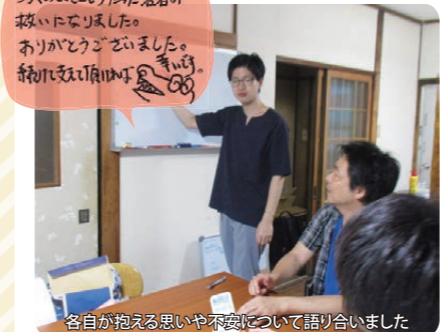
### 「ひきこもり」当事者の多様な 居場所・自助会展開事業



NPO法人 ウィークタイ

ひきこもり等の生きづらさの悩みを抱えている方々が不安やしんどいことを分かち合ったり、楽しんだりできるゆるく集まれる会を開催しています。

助成額 137,000円



各自が抱える思いや不安について語り合いました

孤独や不安、生きづらさなどの悩みを抱えた人に気軽に安心して参加してもらえるよう、テーマや内容を工夫して、計29回の様々な居場所づくりや自助会を実施しました。今年度は、参加者が新たに居場所を立ち上げる展開に繋がりました。今後も試行錯誤しながら多種多様な場づくりを実践していきます。

「ふたごさんの家族はファミリー  
と支援者の方にお会い  
しました。ありがとうございます。  
ご支援ありがとうございました

自主事業

### 多胎プレバパママ教室 「ふたごちゃんとのはじめの歩」



ふたごさんあつまれ

多胎妊娠・出産・育児の正しい知識と見通しを得るとともに、当事者同士のつながりづくりを目指した教室・交流会を開催します。

助成額 36,000円



初産婦・経産婦・NPOグループに分かれて意見交換

教室では多胎家族に関わる専門家や保健師をめざす学生の参加もあり、事業の広がりを実感するとともに、多胎家庭と専門家とのつながりも得ることができました。今後も各関係機関と密に連絡をとりながら教室・交流会を実施し、多胎妊娠期から切れ目のない関わりをしていきたいです。